EHL-440
ハンドルロック
取扱説明書

※ この度はKOTO製品をお買求め頂きまして誠にありがとうございます。

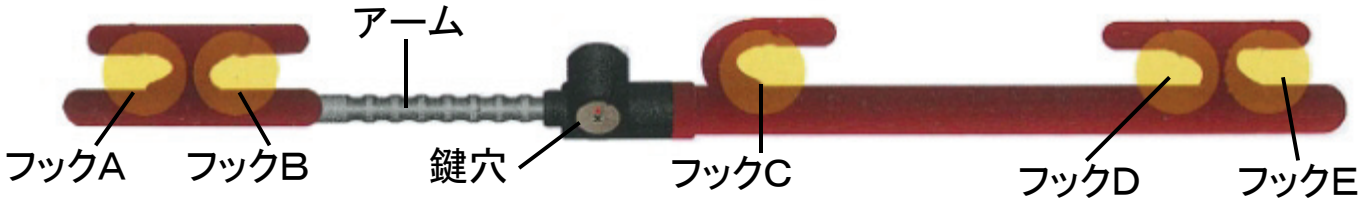
※ 間違った使用方法による怪我の防止及び、長くご使用頂く為にも必ずこの取扱説明書をお読みになり、使用方法を理解した上でご使用下さい。

※ この取扱説明書はいつでもお読み頂ける様に大事に保管して下さい。

～使用上の注意～

- 本製品は乗用車の盗難防止器具です。他の用途には絶対に使用しないで下さい。
- 本製品の専用キーは、特殊なクロス式キーを採用しており複製出来ません。スペアキーの紛失には充分ご注意下さい。
- 直射日光が当たる場所でのご使用は、本製品が熱を吸収し熱くなりますのでお取り扱いにご注意下さい。
- 本製品はハンドル内径Φ290～490㎜以内、ハンドル太さΦ34㎜以内でご使用になれます。
- エンジンキーを抜くとハンドルが移動する車種は、完全に停止した事を確認してから装着して下さい。
- 本製品はスライド式です。ロック及び解除の際は専用キーが必要となります。
- 市販のハンドルの中には、本製品がご使用頂けない場合があります、ご購入前に必ずご確認下さい。
- 本製品をご使用中の車両の盗難、イタズラ等は一切責任を負いかねます。
- アームの伸縮がスムーズに行えない場合は、市販の潤滑剤スプレー等をご使用下さい。それでも伸縮に不具合がある場合は、販売元までお問い合わせ下さい。
- ハンドルの内径が最大値の部分を選んで装着して下さい。
- アクセルペダルには絶対に使用しないで下さい。
- ハンドルの形状や材質により、長時間の使用後にハンドルに跡が残る事があります。
  ※薄地の布やタオルを挟むと軽減出来ますが、ハンドルのサイズによってはロック出来なくなる場合があります。
- 本製品の分解・改造は絶対にしないで下さい。

～各部名称～

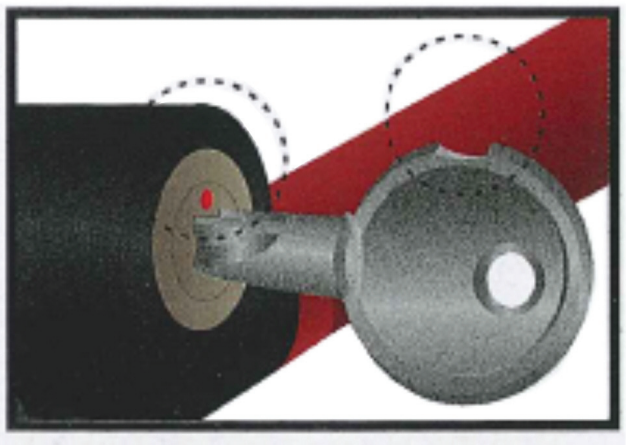


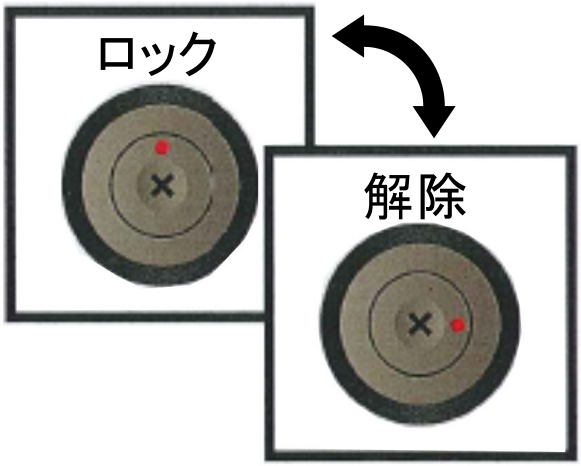
～ご使用方法～

車のギアを『P』に入れ、サイドブレーキを掛けた事を確認した後、車のエンジンを切ってからエンジンキーを抜いて下さい。

【ロック解除について】

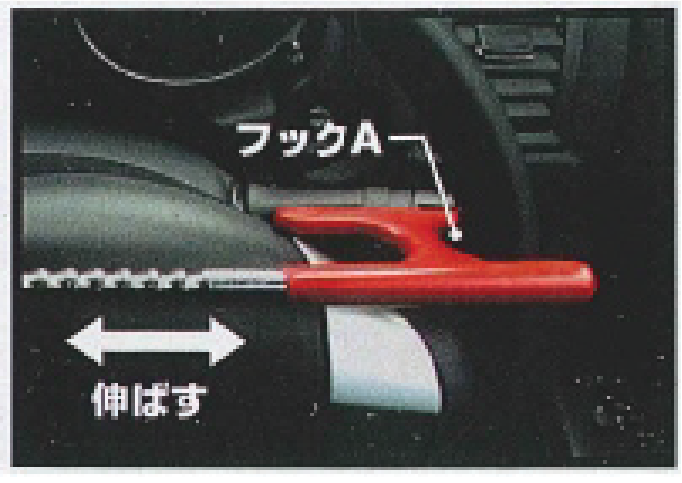
①専用キー側の切れ込み部を、鍵穴側の赤い丸印に合わせて鍵穴に差し込んで下さい。
※他の向きでは鍵は回りません。
②時計回りに1／4回転でロックが解除されます。





【ハンドルロック】

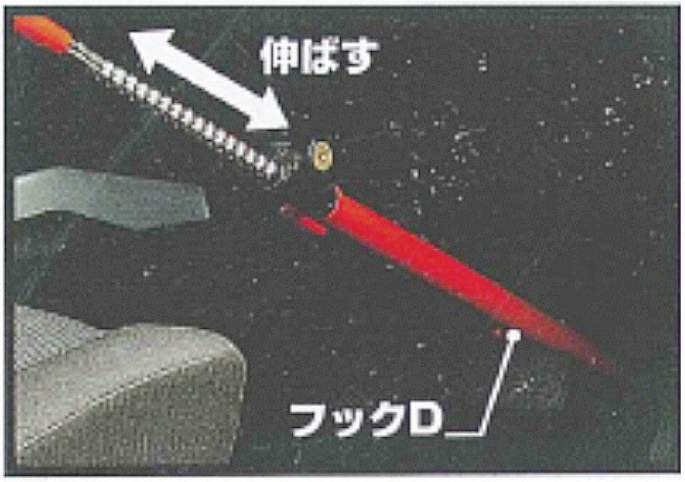
①本製品の専用キーでロックを確認して下さい。
②フックAを、ハンドルのスポーク部の内側から掛けて下さい。
③伸縮部を伸ばしながら反対側のスポークにフックCを突っ張る様に掛け、専用キーでロックして下さい。
⚠ ハンドルの両側にフックがしっかり掛かっている事をご確認下さい。





【ブレーキロック＆クラッチロック】

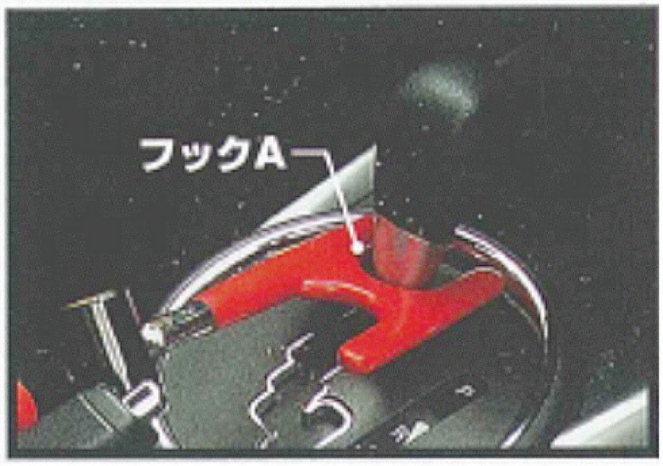
①本製品の専用キーでロックを解除して下さい。
②フックDをブレーキペダル、。又はクラッチペダルの外側(奥側)から掛けて下さい。
③伸縮部を長めに伸ばし、ハンドルのスポーク部の外側（手前側）にフックBが掛かるまで縮め、専用キーでロックして下さい。
⚠ アクセルペダルには絶対に使用しないで下さい。
⚠ ハンドルの位置を前後に調整出来る車種の場合、ハンドルを一番奥にセットしてからロックして下さい。
⚠ エンジンキーを抜き差しするとハンドルが移動する車種の場合、車のエンジンキーを抜いた状態で本製品の取り付け、取り外しを行って下さい。本製品を取り付けた状態でエンジンキーを抜き差しするとハンドルが故障する可能性があります。





【シフトロック】

① 本製品の専用キーでロックを解除して下さい。
② フックAを、シフトレバーの内側(後側)に掛けて下さい。
③ 伸縮部を伸ばしながらサイドブレーキの内側(前後)にフックCを突っ張る様に掛け、専用キーでロックして下さい。
⚠ コンソールボックスや肘掛の形状によっては使用出来ない場合があります。






KOTO